

- 質問者①：子供が政治に興味を持つ、とてもいい機会と思いました。
他にもこのような取組をしていますか。また、今後もこのような取組を行う予定はありますか。
- 鎌田議員：様々な世代の参加を望んでいます。他の議会では子供議会などが開催されています。和光市では1年に1～2回、議会報告会を開催しています。
これからも様々な世代の方が参加できる、議会報告の機会を設けていきたいと考えています。
- 質問者②：議員間討議について伺います。
議員間討議は当初、議会基本条例を踏まえ、市民説明会で制度を取り入れる説明がありました。しかし、議会基本条例制定から13年経っても、未だに行われていません。この件を議会に問い合わせても「検討をする」と回答があるが、何も進んでいません。議員間討議の意義並びに検討が行われない理由をお聞かせください。また、この任期中に具体的な議論を行ってほしいが、いかがでしょうか。
- 安保議員：議員間討議ですが、議会運営委員長の名において、議会改革を進めていきます。現在においても議会改革を積極的に進めているところです。議員間討議も数ある議会改革の項目の重要な一つでありまして、これについても一度、どういう問題があるのかの洗い出しをして、実際に議会改革に向けた検討を進めていきます。
重要性は感じていますし、議員間討議がなかったことで、12月議会や3月議会において議論が進みづらいもどかしさもあったので、なるべく早めに議員間討議の導入を目指し、議員間の合意形成を図り、市民の皆様のニーズに合った議会になるようにしていきます。
- 質問者②：制度導入について市民に約束をしたものを行われていないのは遺憾だが、改革を進めていくそうなので、期待しています。
- 質問者③：和光市の国際化について質問します。
他の自治体では、小学生の英語スピーチコンテストや暗唱会が行われています。姉妹都市ロングビュー市への派遣以外に、和光市で国際化へ向けて何かやる予定はありますか。
- 内山議員：和光市では昔、姉妹都市であるロングビュー市と中学生の交流を行っていました。今は色々な事情で行っていませんが、引き続き交流は続いており、昨年度も和光市民12名がロングビュー市へ行ってきました。各学校で独自に外国人の先生の授業を力を入れて行っています。隔年でロングビュー市に市民派遣をしていますので、ぜひ参加してみてください。
- 質問者④：学校で、外来種の亀（ミシシッピカメ）を発見しました。保健所に持ち込んだら、自分達の学校で何とかしろと言われたんですが、その対応はどうすればいいのでしょうか。
- 赤松議員：外来種も植物や生物など色々あります。
いろいろな方法がありますが、捕まえた場合に殺処分することもあるし、委託して、

飼ってもらうこともあります。市の環境課に相談してみてもいいでしょうか。

●質問者⑤：初めての子育てをしています。

ファミサポなどの申請をする中で、おどろくほどアナログで、提出書類の紙の量も多かったです。質問ですが、市民サービスを行う中でどこまでDXを進めるのでしょうか。Z世代も含めた、デジタルネイティブにとって使いやすい市民サービスをどう考えているのか。子育て世代へ向けたサービスとして、デジタル化を進めていく考えはないのですか。

●鎌田議員：市のデジタル推進課が中心となってDX化を進めていく体制が始まっています。子育て世代に対するサービスも利用しやすいように取り組んでいきます。

●質問者⑥：学校の給食費はそのまま、給食の量が減っているのはどうしてですか。

●吉田武司議員：物価が高騰しています。

学校給食協会が管理（自校式）しているのは11校あります。物価高騰下で、量や栄養はどうなっているのかと問い合わせをしたところ、量は変わらない、栄養価はしっかりと守られている。給食費は4月からは値上げしているが、成長期に必要な栄養や量は守られているとのことでした。

成長時期に即した給食を提供できるように、引き続き取り組んでいきます。

●質問者⑦：5月18日に運動会があったときに、大会があり、公欠願いを出したが、認められませんでした。欠席にならないためにはどうすればいいのでしょうか。

●赤松議員：その件については、わからないので調べて後ほどお答えします。

●吉田武司議員：和光太鼓の海外公演の際は、県の教育委員会に申請をして小・中学生は公欠扱いにしてもらっています。

●質問者⑧：議会のDX化について、状況はどのようになっているのでしょうか。

本会議の中継で、録画配信のタイムラグがあり、使い勝手が悪いのでは。また、委員会審査も中継できないのでしょうか。

●安保議員：庁舎内のDX化に向けた予算は3月議会で承認されました。議会のDX化については、要望をしたのですが、予算がつかなかったもので、議会のDX化は進んでいません。

スケジュール管理は、庁舎内はサイボウズを使って一括管理をしています。議会側には導入されていません。議会運営としてもDX化を進めるためにも予算要望をしていきたいと思います。

委員会審査における中継の件ですが、本会議は長年投げかけてきた結果、議会中継の部分は改革できたと思います。委員会の配信については、必要性を考えて対応していきたいと考えます。

他市の事例ですが、委員会室への配信設備は大変なので、本会議場で委員会を行っているところもあります。

●質問者⑨：なぜ、お祭りで体験の場を設けたのですか。

- 安保議員：議会運営委員会で協議の上、年2回、市民に開かれた議会報告会を開催していますが、今回、議会報告会を開催するにあたり、どのようなことをすれば市民の皆様が来ていただけて、皆様と意見交換ができるのか考えた中で、今回はこのような開催を検討しました。

議場の中に入っていただき、議員と市民の皆様が近いところで意見交換を行えば有意義ではないかと話し合いが進み、皆様が集まる場において、議会を知ってもらい一緒に楽しめたらと思い、開催した次第です。

- 質問者⑩：就学旅行のお小遣いが3,000円の理由を知りたいです。
- 赤松議員：私の頃は500円でした。学校で、生徒会なりでみんなで話し合い、考えてみたらいいのではないのでしょうか。議会でお小遣いの額は決められないです。
- 吉田武司議員：和光市議会も市民の皆さんの意見を聞いて市に伝える仕事です。
同じように、物価高騰につき、お土産を買いやすいようにお小遣いの増額を生徒会や先生方に要望してはいかがですか。

- 質問者⑪：学校でタブレットを使っていますが、都内や朝霞市はアイパッドと聞いています。和光市がアイパッドではないのは、予算的な部分も含めて、どういう理由からでしょうか。

- 菅原議員：当時、導入時にGIGAスクール構想が国から一斉に整備するように各市に話がありました。市では、どういう機器を導入すべきか検討した結果、今のタブレットになっています。

5年くらいで入れ替えの話が出てくると思います。使い勝手がありますので、機器の変更がいいのかも含め、教育委員会の方で検討していくと思います。議会でも検討状況を確認をしていきます。